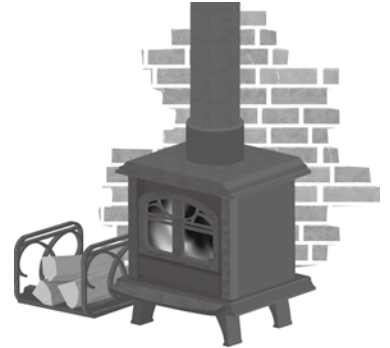


まき薪ストーブは適正に利用しましょう

地球温暖化への対策や再生可能エネルギーへの関心の高まり、癒し効果などで薪ストーブが近年注目されています。ところが、薪ストーブは不適切な利用をすると、大気や健康に影響を及ぼしたり、ご近所とのトラブルの原因になります。次のことに注意し、適正な利用を心がけてください。

- ・よく乾いた無垢の薪を使いましょう
- ・家庭ごみを燃やさないでください
(悪臭や有害な成分の発生原因となる場合があります)
- ・薪ストーブの近くに燃えやすいものを置かないでください
- ・こまめに清掃し、シーズンオフには点検しましょう



薪ストーブの適正な利用方法を守り、安全に利用しましょう。

※ご家庭でお使いの薪ボイラーについても上記に沿った利用を心がけ、安全に配慮していただくようお願いします。

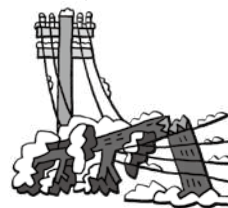
問合せ 役場環境エネルギー課 電話：82-1717

積雪期を安全に過ごしましょう

今年も本格的な雪の季節となりました。積雪期を安全に過ごすための準備をしておきましょう。

【自宅で安全に過ごすには】

- ・積雪時には不要不急の外出は避けましょう。
- ・煙突、排気筒、ガスボンベに雪の影響がないか点検しましょう。
- ・携帯電話はこまめに充電しておきましょう。固定電話は停電すると使用できないものがあります。
- ・停電や孤立に備えて懐中電灯、食料、飲料水、電気を使わない暖房器具の準備をしておきましょう。
- ・玄関が滑りやすい場合は滑りにくいマットを敷いておきましょう。
- ・長時間の停電で自宅の暖房が使えない場合は、暖房が使える避難所等を活用したり近所同士で助け合いましょう。



【車の運転では】

- ・積雪時の運転はできるだけ控えましょう。
- ・事前に気象情報、道路情報を確認しましょう。
- ・スタッドレスタイヤを装着し、タイヤチェーンの準備をしましょう。
- ・燃料は早めに給油しておきましょう。
- ・車に防寒着、長靴、手袋、スコップ、食料、飲料水を準備しておきましょう。
- ・運転中に暴風雪になったときは、早めに車ごと安全なところに避難し天候の回復を待ちましょう。
- ・車内で待機するときは、マフラー付近の雪を定期的に取り除きましょう。

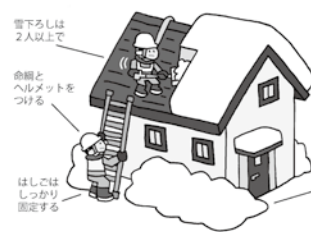
【除雪作業では】

- ・屋根からの落雪に注意しましょう。
- ・寒い中で重労働すると、作業中に病気の発作などの症状が出やすくなります。こまめに休憩しながら作業しましょう。
- ・作業中、帽子やフードを被っていると視界が狭くなります。周囲の状況に注意しましょう。

- ・道路の近くを除雪するとき、通行する車両がコントロールを失っていることがあります。車両が近づいたら道路から離れましょう。
- ・除雪できないときは、通路を踏み固めるだけでも歩きやすくなります。

【雪下ろしでは】

- ・作業は家族や隣近所に声をかけて、二人以上で行いましょう。
- ・屋根の上と直下で同時に作業をしないようにしましょう。
- ・命綱とヘルメットを身に付けて作業しましょう。
- ・転落に備えて、直接地面に落下しないよう、建物の周囲に雪を残して雪下ろししましょう。
- ・梯子は確実に固定しましょう。
- ・気温が上がると雪が緩み落雪や雪崩が起こりやすくなります。
- ・万一に備えて、携帯電話を身に付けて作業しましょう。



【除雪機の使用では】

- ・除雪機は点検、整備してから使用しましょう。
- ・作業中は除雪機の周りに人を近づけないようにしましょう。
- ・雪詰まりはエンジンを止め、雪かき棒で取り除きましょう。
- ・作業時以外はエンジンを止めましょう。
- ・後進するときは特に危険です。足元と後方の障害物に注意しましょう。
- ・デッドマンクラッチ、緊急停止バー、緊急停止クリップ、緊急停止ボタンなどの安全装置を無効化しないでください。



【問合せ】役場総務課 82-11111

